

## 平成29年度政務活動費収支一覧

会派名 (人数)	交付額 (円)	支出額 (円)	使 途				
			項 目	金 額	明 細		
新政みずなみ (11人) *H30.2.13 1名増	960,000	1,225,360	調査研究費	1,225,360	会派視察調査研究		
					・幌延深地層研究センター（7月）		
					幌延深地層研究計画の概要について		
					・江別市子育てひろば「ぼこ あ ぼこ」（7月）		
					商業施設内設置の子育て支援センターについて		
					・JAXA筑波宇宙センター（2月）		
					科学的見地における施設見学		
日本共産党 (1人)	96,000	91,026	研修費	52,622	・議員力研究会公開セミナー（8月）		
					公会計が自治体を変える！		
					・市町村議会議員研修会（1月）		
					2018年度予算の焦点と自治体政策のポイント		
					2018年度の介護保険制度・医療保険制度改正と自治体の課題		
					資料作成費	730	活動用資料コピー
					資料購入費	34,674	書籍『公共施設の再編を問う』他
事務費	3,000	FAX用インクリボン					
公明党 (1人)	96,000	102,473	研修費	94,020	・地方議員研究会セミナー（8月、1月）		
					マイナンバー基礎		
					自治体議員としてのマイナンバーの課題		
市民ファーム (1人)	0	0	資料作成費	8,453	会派報作成		
					交付申請なし		
虹（1人） *H30.2.13解散	88,000	127,516	研修費	121,900	・地方議員研究会セミナー（4月）		
					データで読み解く人口減少対策		
					行政事業レビューを用いた政策評価		
清流会 (1人)	96,000	99,442	研修費	53,210	・地方議員セミナー（8月、2月）		
					保育の充実と地方行政		
					保育・幼児教育制度の転換と地方行政		
					・議員力研究会公開セミナー（8月）		
					公会計が自治体を変える！		
資料購入費	5,616	書籍『保育白書』他					
清流会 (1人)	96,000	99,442	研修費	53,210	・東海若手市議会議員の会（8月）		
					対話で創る議会からの地方創生		
					多文化共生		
					・全国市議会議長会研究フォーラム（11月）		
					議会改革の実績と議会力の向上		
資料作成費	230	活動用資料コピー					
資料購入費	11,232	書籍『市民派議員になるための本』他					
事務費	34,770	活動報告用プロジェクター					

○政務活動費は、議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として、一人あたり月額8千円が市議会の会派に交付されます。

※会派「虹」はH30.2.13解散につき、11ヶ月分の交付額となっています。

※会派「新政みずなみ」は、年度途中に1名増員となったが、増員に伴う追加交付の申請はしていません。

○会派は、収支報告書に領収書（1円以上）を添えて議長に提出し、交付した政務活動費に残余がある場合は、市に返還します。